

安井建築設計事務所が設計コンペで第1位
遼寧省瀋撫改革創新示範区白沙島フォーラム永久会址複合建築設計競技

株式会社安井建築設計事務所（本社:大阪市中央区／代表取締役社長:佐野吉彦）は、中国遼寧省（リョウネイショウ）における設計コンペ「遼寧省瀋撫改革創新示範区白沙島フォーラム永久会址複合建築設計競技」に参加し、最終選考5社の中から第1位に特定されました。

瀋陽市郊外白沙島（シンヨウ・バイシャトウ）の約58,000㎡を計画地とし、中国発展の最新モデルとして開発されるエリアの中核をなす4つの複合施設を建設するプロジェクトです。

当社が基本計画・基本設計・実施設計を担い、2024年の完成をめざします。



1. コンペの概要

- ・主催者は瀋撫改革創新示範区と遼寧白沙島実業発展有限公司
- ・敷地の瀋陽市郊外白沙島は、緑と水が豊かな湿地帯で多くの渡り鳥や野鳥が訪れ、冬の積雪が美しい地域。
- ・計画対象地域は、中国東北旧工業地域の中核を成す瀋陽市と撫順市（ムジュン）の間に位置する。地域の総面積は171.9km²を占め、構造改革・起業・イノベーションを推進する瀋撫改革創新示範区（最新の経済発展モデル）の広大な計画が進められている。
- ・2021年1月に公告された本コンペは、この地域の改革と発展を推進し、瀋撫改革創新示範区のシンボルとなる建築を作るために公募型で実施され、3月5日に審査結果が公表された。

2. 計画の概要

・敷地面積：約 58,000 m²、延べ面積：約 120,000 m²、以下 4 つの複合施設を計画。

- (1) 国際会議場棟（客席 2,000 席の会議ホール）
- (2) 展示・宴会棟（1,500 席の宴会席と展示施設）
- (3) ホテル棟（5 つ星ホテル・客室 300 室弱）
- (4) 高級マンション 4 棟

3. 当社提案のコンセプト・評価

・「白雪・白鷺・白沙島という瀋陽に広がる自然との共生」と、「創意・創新・創未来といった人々による発展と共同*」というコンセプトを基に、都市のオープンスペースと自然の環境を有機的に組み合わせ、建物の周囲に広がる環境を最大限に活用したランドスケープを提案。

・特性の異なる建築物を自然と調和する形で合理的に配置し、豊かな自然に囲まれた白沙島の施設を活用する人々が快適に過ごすことができるように計画。

(*）新しいものを考え、新しいものをつくり、新しい未来をつくることをテーマにした共同体制

4. スケジュール、その他

・ 2021 年内に設計業務完了と着工、2024 年完成の予定

・ 今後の設計業務は、中国国内の設計事務所：中衡設計集团股份有限公司との協働を進める。

以上

■本件に関するお問い合わせ

株式会社安井建築設計事務所 広報部

TEL 03-3261-5101 E-mail info-yasui@yasui-archi.co.jp

完成予想パース



大通りからの複合施設群



展示場棟



会議ホール／会議ホール 2



展示・宴会棟と国際会議場棟を望む



ホテル棟